

## イルカ公園に町花木のさわふじが植えられました

町花木であるさわふじを普及推進し、新たなさわふじ祭りの会場を模索しようと、町商工会（小波津勇会長）は12月6日、イルカ公園（東崎公園）の兼久川沿いにさわふじを植樹しました。さわふじは、照屋寛輝さん（那覇市）から寄贈されたもので、西原町緑の会など6団体約50人が参加し、5本のさわふじが植えられました。



## 美寿クラブがLAWSON CUP県大会で優勝!!

ママさんバレーの「第5回LAWSON CUP県予選大会」（11月28～29日・名護市他）で、美寿クラブが優勝しました。上原ゆうな監督は「気持ちを一つにして宿敵に勝ち、波にのりました」と喜びを語り、上間町長は「ここという時に力を発揮した精神力がすばらしい。全国大会での活躍も期待している」と激励。同クラブは3月下旬、北海道で開催される全国大会へ県代表として派遣されます。



## 呉屋定子さんが厚生労働大臣表彰

民生委員児童委員として多年にわたり、社会福祉に貢献したとして、呉屋定子さん（字呉屋）が「平成21年度社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受けました。上間町長に報告に訪れた呉屋さんは、「民生委員の仕事に運命的なものを感じ、障害者の方が笑顔で働くようにしたかった」といい、サポートセンターはばたきの設立に携わるなど、長年奉仕活動を続けてきました。今後も「民生委員など肩書きがなくても、歳をとっても奉仕を続けたい」と話していました。



## 宮本峰堂さんが日展に入選しました!!

国内最高の芸術展といわれる「第41回日展」の書の部門で、宮本峰堂さん（本名・宮本康申、字翁長）が入選しました。入選した作品は中国の詩人・千若瀛が哀愁を詠んだ雨宿潼關。12月7日、上間町長に報告に訪れた宮本さんは、入選の知らせにすぐに信じられず、本当に驚いたといい、今後も「これまで以上に書を書き、今からが勝負です」と語っていました。「子ども達に書の芸術を継承していきたい」とも話す宮本さんは「ちはら書芸会 峰堂書道塾」を開き、坂田小学校の非常勤講師としても習字を教えています。



## 遊びがいっぱい児童館へ行こう!

西原町児童館フェスティバルが11月28日、町社会福祉センターで開催され、約280人の親子が参加しました。「遊びのかんづめドッカン！いかん？児童館」をテーマに、エイサーをはじめ、手品ショーや木工工作教室、ミニ迷路や読み聞かせなど盛りだくさんの内容に、子どもたちは夢中になって遊んでいました。



# まちの話題

## 議会の活性化をめざして

議員研修会の一環で、沖縄国際大学法学部の前津栄健教授を講師に招き、「議会改革について」の講演が11月17日、町役場で行われました。前津教授は、全国初の議会基本条例を制定した北海道栗山町を例に、首長らが議員に逆質問する「反問権」の利点を挙げるとともに、議員立法の効果や与野党意識の解消について強調。また、「条例を作るのは簡単だが、これをどう活かしていくかが重要。出来るものから、一つ一つ積み重ねていくことが改革につながる」と述べていました。



「沖縄にふるさとの木の森を」をテーマに11月15日、南西石油（株）第2回植樹祭が同社構内で行われ、地域住民や従業員の家族ら約1000人が参加しました。これは、南西石油の製油所を縁で囲むことを目的としたグリーンプロジェクトの一環で、川上オズワルド社長は「地域に本物の森を作ることを目的としており、地球温暖化の今、このプロジェクトは重要」とあいさつ。10年計画で進めているこのプロジェクトは昨年度から始まり、今回は2,300m<sup>2</sup>の敷地に、フクギなど沖縄在来の32種類7000本の苗木を植えました。



## 地域に本物の森を～南西石油で植樹祭

## 行政・福祉懇談会を開催

福祉のまちづくりを目指し、行政と連携の取れた福祉事業を推進しようと、町社会福祉協議会は「行政・福祉懇談会」を11月25日、同協議会内で開催しました。民生委員児童委員協議会など各団体が抱えている問題を出し合い、相互の理解と連携を図ることを目的としており、平安恒政会長は「率直な意見交換ができた。日頃から事務レベルでも連絡会を持つことも大事」と話していました。



## 西原バファローズが「中城ブロック野球大会」で優勝!!

「第75回中城ブロック学童軟式野球大会」（11月14日・中城村）で、西原バファローズ（内間進監督）が優勝しました。11月25日、町役場を訪れた前田遼太郎キャプテンは「とても嬉しい。県大会でも一戦一戦勝ち進み、優勝を目指します」と抱負を述べ、上間町長は「一生懸命やると必ず報われる。その気持ちで県大会も頑張ってほしい」と激励しました。



## 町赤十字奉仕団が創立15周年を迎えました

町赤十字奉仕団は12月1日、「創立15周年記念誌発刊記念式典並びに平和ミニコンサート」を町中央公民館で開きました。平成4年に結成された同団体は、15周年を節目に記念誌を発刊。城間富子委員長は「これからも団員の和を大切に、赤十字の基本理念である人道・博愛・奉仕の精神でわが西原町に寄与したい」と話していました。

